

# 2005年度 事業報告書

特定非営利活動法人 こうなん

## 1, 事業の成果

別項の通りです。(1ページから4ページまで)

## 2, 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所
宅老事業 しおさいの家	月1回のお食事会や誕生会・日替わりランチや押し花・折り紙・謡・健康チェックなどの定期開催に加え、四季折々の行事や野外レクリエーション、いきいき百歳体操などに取り組んだ。	日曜祭日・お盆 年末・年始以外の 平日 午前9時～午後5時 まで	浦戸 837-112
従業員の人数	受益対象者の範囲 及び人数	支出額	
常時1人体制の3人 交替。利用者が7名 ～10名を越す時は ボランティアが入る	高知市に住む65歳以上 の高齢者や、障害を お持ちの方。 ◎登録者90名	566万円	

### (2) 収益事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円)
寄付と山下物 夕涼み会	食品の販売 物品の販売	8月27日 午後4時半～	しおさいの家	10名	1万1千
ひな祭り バザー	寄付による 物品等の販売	3月 4日 午前11時～	しおさいの家	14名	1万6千

## I、事業報告

### 1、宅老所「しおさいの家」のとりくみ

#### ① 行事について

##### ★05年度新しく取り組んだ行事

4月→お誕生会…これまでの、誕生月の人たちだけでお祝いしていた形を改め、「お誕生日おめでとうお食事会」として、みんなでお祝いするようにしました。

お祝いの席ということで、メニューには毎回大変悩みながらも、少しでもお祝いの席らしく、普段とは違うところを出すように工夫しています。1年経っての皆さんの感想は「いつも変わった物が食べれて楽しみ」「より深くお友達として、お付き合い出来るようになった」「来たい人が自由にこれるという事は良いことだ」など、評価は上々。当日の皆さんから頂くスピーチも、感謝の気持ち溢れるものばかりで、かえって私たちの方が励まされています。

また、毎回、ミュージックベルで“ハッピー・バースディ”を奏で、お一人ずつ“おめでとう”の声をかけ、スタンド入りの写真も差し上げて来ました。

5月→みんなで演奏…4月にミュージックベルを購入し、6月のしおさい祭りに向け練習をはじめました。当日は22名が4組に分かれ、童謡を演奏。参加者の皆さんの感想は「楽しかった。またやりたい」「今度やるときはもっと長い曲を!」「私でも出来たことが嬉しい」「私はたったの2回やった。もっとしたい」など、感激と意欲で満ちあふれていました。その後も、敬老会・お食事会・お月見会など、折に触れて演奏。また、6月には医療生協しおさい班を中心に、総会後の親睦会で演奏、12月には、“ミニディ・ゆったり”の「望年会」へ演奏に出かけるなど、活動範囲も広がっています。

1月→新年会…会費制の新年会に初めて取り組みました。これまでは、お食事会を兼ねて、しおさいの家で行うことしか出来てなかったのですが、思い切って“会費2千円で春野のスポーツパレス”を計画したところ、36名の参加で大いに盛り上がりました。大きなカラオケ画面で歌あり、踊りありの楽しい3時間もあっという間にすぎ、“良かった”“楽しかった”“再々したいねー”と、嬉しい感想がいっぱい出されました。

##### ★従来行事

◎ 月1回のお食事会はこれまでどおり、“食べるだけ”に終わらぬよう心がけてきました。いつもの田村さんと藤本さんの演奏の他、8月には待望のトーンチャイムを、浜田さん・中山さんご姉妹とお友達の演奏で聞かせて頂いたり、10月はお馴染みのロス・パロミーターの南米音楽を楽しみ、11月は市民生活相談センターの方に来て頂いて「悪徳業者撃退法」の学習。12月の年忘れ会では、2回目の皿鉢料理をしました。さば寿司も好評でお味は最高だったようです。そして、阿宅さんの妖艶な日本舞踊も楽しみました。1月は初参加で、横浜在住の「おしどり会」の皆さんが、“しばてん踊り”や、歌・三味線・太鼓をご披露下さいました。

最近は、スタッフも腕を上げ、日替わりのお食事が大変おいしく、メニューも多彩なため、お食事会の内容に苦勞しています。少しでも普段とは違う物を！と、努力中。

- ◎ いきいき百歳体操は、週3回が定着し、木曜日の参加数も増えています。8月に高知市の「いきいき百歳体操・サポーター養成講座」があり、ボランティアの小島加代さんに参加して頂き、9月から火・金の週2回、「しおさいの家」のサポーターをお願いしています。また、週1回の方が多い木曜コースのため、月曜日にも体操が出来るよう、ループとあわせて行事にとり入れ、3人の方が参加しています。

ループ体操は、正式には月2回ですが、いきいき体操のあと、続けてほしいという声に押され、火・木・金とも、自主的にループ体操をしています。

- ◎ 趣味の関係では、謡、あみもの、絵手紙、押し花、生け花、折り紙、囲碁将棋、コーラス、カラオケなどほぼ定期的に関かれ、新しいメンバーも少しですが増えています。皆さんに喜ばれていた“お茶を楽しむ会”が、先生のご都合でしばらくお休みする事になり大変残念です。健康チェックは月1回行い、認知症などの学習もしました。

#### ★四季折々の行事

これまで通り、しおさい祭り（6月）七夕まつり・夕涼み会（8月）・お月見の会（10月）・収穫祭（11月）・クリスマス会（12月）・ひなまつりバザー（3月）などを行いました。クリスマス会では、トーンチャイムが再登場。教会のやさしい音色が部屋いっぱいに広がりました。3月のひな祭りバザーでは、恒例のさば寿司が好評。バザーも品が少ないと言いながら掘り出し品もあり、皆さんに喜んで頂きました。

#### ★野外レクリエーション活動

- ◎4月→お花見（歴史民俗資料館と琴平神社へ） ◎5月→つつじ観賞（春野と五台山）  
◎6月→あじさい街道へ ◎7月→蓮の観賞（土佐市） ◎11月→菊花展（春野）  
◎2月→観梅（高知公園梅の段へ2回に別れて） ◎“お買い物ツアー”を毎月実施

## ② 利用状況

#### ★月別利用状況

月	開所日数	実人員	延べ人員	延べ食事
4月	25日	66人	360人	309人
5月	23日	64人	360人	296人
6月	26日	78人	418人	357人
7月	25日	58人	324人	272人
8月	25日	61人	303人	268人
9月	23日	61人	299人	252人
10月	25日	69人	395人	333人
11月	24日	59人	383人	340人
12月	23日	67人	342人	303人
1月	23日	61人	340人	299人
2月	23日	64人	371人	332人
3月	26日	63人	384人	352人
合計	291日	771人	4279人	3713人
1日平均	24日	64人(月)	14、7人	12、8人

★利用状況の推移

年度	開所日数	実人員	①延べ利用者	②延べ食事	①の1日平均	②の1日平均
〇1年	246日	404人	641人	395人	2、6人	1、6人
〇2年	294日	698人	1705人	1007人	5、8人	3、4人
〇3年	290日	775人	2998人	2442人	10、3人	8、4人
〇4年	288日	795人	3963人	3324人	13、8人	11、5人
〇5年	291日	771人	4279人	3713人	14、7人	12、8人

★種目別利用状況（重複あり）

	体 操	各種教室	カラオケ	誕生会	健康関係	野外レク	四 季	食 事	その他
回 数	169	142	93	11	14	19	8	12	66
	回	回	回	回	回	回	回	回	回
参加数	2303	619	287	172	190	264	247	378	235
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
1回平均	14人	4人	3人	16人	14人	14人	31人	32人	4人

③ 運営について

- ★毎月の運営委員会の開催で、前月のまとめと翌月の計画を検討。
- ★広報“しおさいだより”を毎月発行。これまで通り、利用者とNPOの会員をはじめ、地元の町内会や民生委員、長浜地区の病院・介護施設、各ふれあいセンターや桂浜郵便局にも置かせて貰っています。また、昨年につづき、毎月回覧などでお世話になっている浦戸地区の町内会長さんには、年始のご挨拶に伺いました。
- ★ポイント券の発行（30回利用でお食事券1枚）は、この1年間で98枚を発行し、皆さんに喜んでご利用頂いています。
- ★日常の運営はスタッフ3名にボランティア4名と、運転ボランティア3名が交代で補助しています。それぞれ腕も上がり、少人数で何とかこなしていますが、若い担い手を必要としています。

④ 他団体との交流など

- ★宅老所連絡会関係  
交流を中心に各施設の悩みや問題点を話し合ってきましたが、JAグループの都合で5月以降開かれていません。残念です。
- ★いきいき百歳体操大交流大会  
10月19日（水）県民体育館で開かれた、いきいき百歳体操の大交流大会に13名が参加。99歳の方がしっかりと体操している姿に感動しました。
- ★12月16日（金）“ミニディゆったり”へ、ベルの演奏に出かけました。  
平均年齢82歳という利用者8名で、3曲を上手に演奏しました。
- ★1月17日（火）と20日（金）の2日間、高知女子大より3名の方が研修に見え、料理・絵手紙・体操を体験。お誕生会をお任せし、盛り上げて頂きました。  
後日、利用者の皆さんがいきいきしていることに大変感動された様子のお手紙を頂く。

## 2. NPO関係の活動

05年 4月→高知市へ委託事業の報告と会計報告書提出

高知市よりH17年度宅老事業の委託を受ける

5月→理事会開催（総会の打ち合わせで2回開催）

6月→第4回定期総会開催（19日）

高知県へNPOこうなんの活動報告書提出

06年 1月→高知市元氣いきがい課の招集で、06年度の運営方針についての説明会に参加。予防介護が重視される中、今後宅老所の役割は大きく、地域福祉活動の中でも、大きな役割を果たしていく事になると、説明される。

## 3. 活動のまとめ

- ① 本年度は、「笑いのたえない元気なしおさいの家」「魅力ある宅老所づくり」を目標に活動してきました。週3回のループやいきいき体操の中で、足腰鍛え「休んだらいかん。来よらないかん」と、利用者どうし励まし合っています。  
利用者が固定してきたこともあって、お互いに「仲良く・楽しく・元気」に過ごす二つ目のお家として、しっかり皆さんの生活の中に根付いてきました。  
「ここがなかったらどうなっちゃったろうと思う」「家に関じこもって外に出んかったらうねー」「ここがあって良かった」こんな声がいっぱい聞こえてきます。  
このような生き生きとしたしおさいの家の日常を歌った「しおさいのうた」もでき、愛唱歌として喜ばれています。
- ② 「ミュージック・ベル」を購入したことでまた一つ皆さんの楽しみが増えました。1人1人違う音を持って、自分の音の時に鳴らすのですから、リズムに合わないといけません。最近はずぐ音があうようになりました。たいした物だと思います。自分の音を鳴らす緊張感としか合わせられた事が大きな喜びになっています。  
「またやりたい」「もっとやりたい」皆さんは意欲満々。みんなの心を癒しています。
- ③ “子供達とのふれあいの場”を持つことも課題でした。8月、夏休みの作品作りとして、“押し花教室”を開き15名が参加。喜んで頂きました。  
来期は、お年寄りとのふれあいの場を何とか持ちたいと思います。
- ④ 地域との交流は相変わらず取り組めずにいますが、近くに出来た「しあわせ村」開所にあたってのイベントに参加、コーヒーとクッキーの販売をして交流しました。
- ⑤ 利用実人員が減っている事は気になることです。要因は、他の施設に入所されたとか、ディに行っている、亡くなられたなどですが、それ以上の新しい利用者がないという実態があります。しかし一方では、現在の利用人数で手一杯の所もあります。  
とはいえ、少しずつでも新しい人に利用して頂けるよう、努力する必要があります。
- ⑥ 常に利用してくださる方も、たまの利用者も臆することなく、みんなが仲良く出来る雰囲気や常にかがけ、誰でも何時でも気軽に利用できるようにしていく事が必要。
- ⑦ 毎月の運営委員会と“しおさいだより”の発行は、民主的な運営と利用者・会員との結びつきを強める上でも、大きな役割を果たしています。